

抗議文

アメリカ合衆国大統領

バラク H オバマ 閣下

この度、貴国が昨年12月1日と今年2月2日の2回、ネバダ州において通算26回目の臨界前核実験を実施していたとの報道に接しました。

私たちの再三にわたる中止要請にもかかわらず、再び核実験を強行したことに對し、核兵器による唯一の被爆国の非核平和宣言自治体として、強い憤りをもって厳重に抗議します。

この実験は、核兵器を所有する各国に刺激を与え、さらなる実験に拍車をかけるとともに、核兵器廃絶と恒久平和を願う世界の人々の期待を裏切ることでもあります。

また、「核兵器なき世界」を掲げるオバマ政権下において、未臨界実験についての事前の告知、実施後の速やかな発表が行われなくなり、前ブッシュ政権に比べ透明性が後退したことも残念に思います。

臨界前核実験を含めたすべての実験を今後は実施しないことを、貴国に對し全世界が求めています。核実験の中止と核の廃絶のため、貴国自らが自国の実験を中止するとともに、世界に向け、核兵器廃絶のためのリーダーシップを発揮されることを強く要請します。

2011年7月22日

愛知県武豊町長

初山 芳輝

愛知県武豊町議会議長

加藤 美奈子